

鹿児島大学大学院医歯学総合研究科（博士課程）
令和7年10月入学及び令和8年4月入学（第1次募集）
入学試験

外国語（英語）筆記試験

試験日 令和7年8月5日（火）

注 意 事 項

1. 問題冊子は表紙1枚、問題用紙1枚、解答用紙は表裏1枚、下書用紙は1枚である。
2. 「解答始め」の合図があるまで問題冊子は開かないこと。
3. 受験番号と氏名は、問題用紙と解答用紙の所定の欄に「はっきり」と記入すること。
4. 落丁、乱丁または印刷不鮮明の箇所があれば、手をあげて監督者に知らせること。
5. 解答欄が足りなくなった場合は、手をあげて監督者に知らせること。
6. 下書用紙は、試験終了後は持ち帰ること。
7. 問題用紙は、持ち帰らないこと。

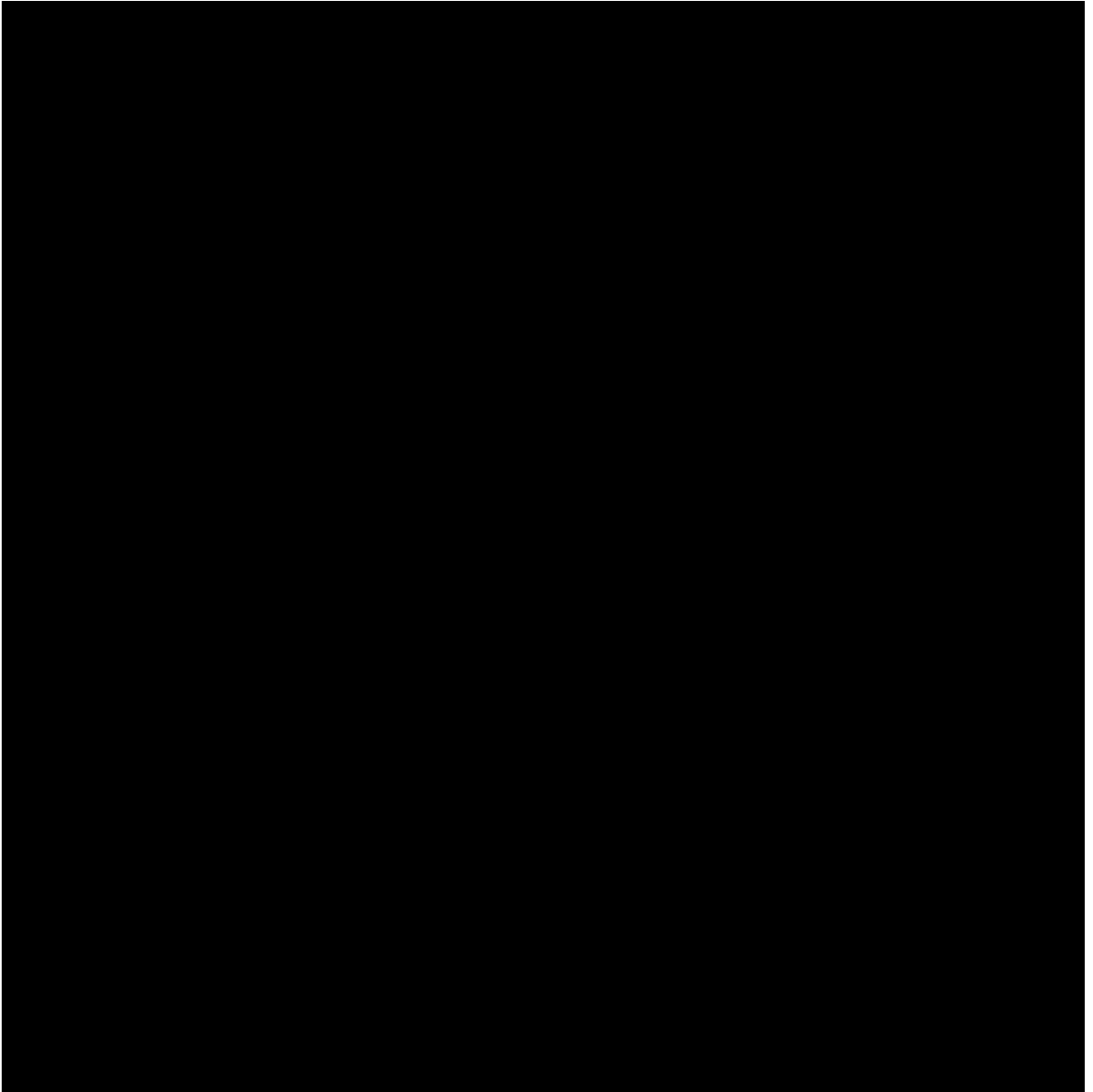
鹿児島大学大学院医歯学総合研究科 博士課程
入学者選抜（令和7年10月入学及び令和8年4月入学（第1次募集））

科 目：外国語（英語）筆記試験

氏 名 _____

受験番号 _____

次の英文を 600 字程度の日本語に要約しなさい(解答は横書きで記入すること)



(出典：The Lancet, Volume 405, Number 10493, p1906, 一部改変)

出題意図

本試験は、博士課程大学院生としてふさわしい英語力を有しているかどうかを評価することを目的としている。問題は、特定分野に限定されない一般的な英語の素養を評価するために作成された。博士課程大学院生には、英語で書かれた学術論文を正確に読み解く能力が求められるが、科学論文は簡潔さを重視して書かれているため、複雑な構文の読解能力は必ずしも必要とされない。そこで、本試験では、文構造が平易でありながら内容の理解に一定の力を要する英文を、世界的に権威のある医学系学術誌から抜粋して使用した。また、医学以外の分野からの受験者が含まれることを考慮し、専門的な知識を前提としない文章を選定し、特別な背景知識がなくても読解可能な内容となるよう配慮した。